



一般社団法人 日本コンテンツ振興機構

花の便りも聞かれるようになりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

CPO-JP 会報 3月号をお届けいたします

## 1. ご挨拶

専務理事 野口 和紀

## 2. プロジェクトの進行を加速する管理ツール Shotgunのご案内

株式会社ボーンデジタル  
Shotgun 担当 石橋 俊雄  
時任 友興



## 3. 事務局からのお知らせ

事務局

# 1. ご挨拶

早いもので、今年も第一四半期が終わりです。  
本当にあつと言う間です。

会員の皆様には、いつも CPO-JP に、格別のご配慮頂きまして、有難うございます。  
感謝申し上げます。

さて、ヨーロッパでは、テロの連鎖。  
東アジアでも緊張を増す核やミサイル発射問題。  
世界経済も停滞気味。  
中国も不動産バブルが弾けてきているという話。  
あまり景気の良い話が聞こえてきませんね。  
我々エンタメ業界的にはどうでしょう？  
最近、配信系の企業が国内外を問わず、しのぎを削る状況が、  
業界にとって、少しプラスになってきているのかな、なんて  
気がしてきております。  
明らかに、そちからの出資提案や権利取得の話が増えてきて  
ますからね。  
ただ、いつか来た道を辿らないようにしないとイケません。  
2000年に前半頃にも海外バブルがありましたよね。  
末期は一週間に新作アニメーションが、120本なんて事になりました。  
本当にバブってました。  
そのあと、2009年には半分になりましたから、本当に弾けたんですね。  
今回の海外からの投資が単なるバブルとならないよう、しっかりと収益となるスキーム作りが重要です。  
日本のコンテンツ作りが、評価されているのは確かなのですから、これを盤石にして行かないとなり  
ません。  
中国のイベントに行くと、日本語が上手な人によく出会います。  
皆さん一様に、日本のアニメーションで、日本語を学んだと言います。  
優良コンテンツの輸出は日本文化の海外浸透にも繋がりますし、外貨獲得にも貢献します。  
当機構でも、よりアニメーション製作力の強化のサポートが出来るよう頑張っ参りますので、今後とも  
よろしくお願い致します。



日本コンテンツ振興機構 専務理事

野口 和紀

株式会社スタジオディーン 代表取締役

## 2. プロジェクトの進行を加速する管理ツール Shotgun のご案内



映画、アニメ、遊技機、ゲーム、CM 制作と言ったコンテンツ制作の現場は、複数の協力会社、地域、言語を超えて生み出されています。数ヶ月から年をまたぐようなプロジェクトに参加するアーティスト、制作管理者、クライアントとのコミュニケーションを円滑に行っていくことが作品の質の向上や納期の厳守に深く関わってきています。乱暴な表現ですが、この課題をいち早く解決するために生まれた Web 上のサービスが、Shotgun です。

ボーンデジタルでは、2015 年 6 月から準備を進め、9 月より販売を開始しました。

Shotgun の名前を聞いたことはあるけれど、実態がよく分からないといった方も多いかと思います。

今回は、そんな Shotgun の概要をご紹介します。

### Shotgun って何よ？

プロジェクトやアセットの管理ツールを自社で開発されている場合は別として、多くの方がプロジェクトの進行に使用されているツールは、Excel、メール、画面ショットやサムネールを編集するための Photoshop、データをアップするための SFTP サービス、シーケンスのプレビューを行うための何らかのソフトウェアだと思います。3DCG のアセットや使いまわしのきく映像素材情報をまとめた Web や専用サーバーも用意されているかもしれません。

これらの個々のソフトとサービス環境を一つにまとめて Web 上で全てを賄うことができるツールが、Shotgun です。



株式会社ボーンデジタル  
Shotgun 担当  
石橋 俊雄



株式会社ボーンデジタル  
Shotgun 担当  
時任 友興

## 導入するとどんな効果があるの？

---

Shotgun を導入された企業の声を正直にご報告すると、次のような効果がありました。

- ・多くのツールを使用したコミュニケーション作業から解放されるので、アーティストは自分の仕事に集中できます。
- ・相手に確認してもらう時の待ち時間が極端に短くなるので、1日に処理できる仕事量が多くなります。
- ・ミスの早期発見ができます。
- ・スケジュールの再構築が柔軟になります。
- ・海外との仕事の連携が楽になります。

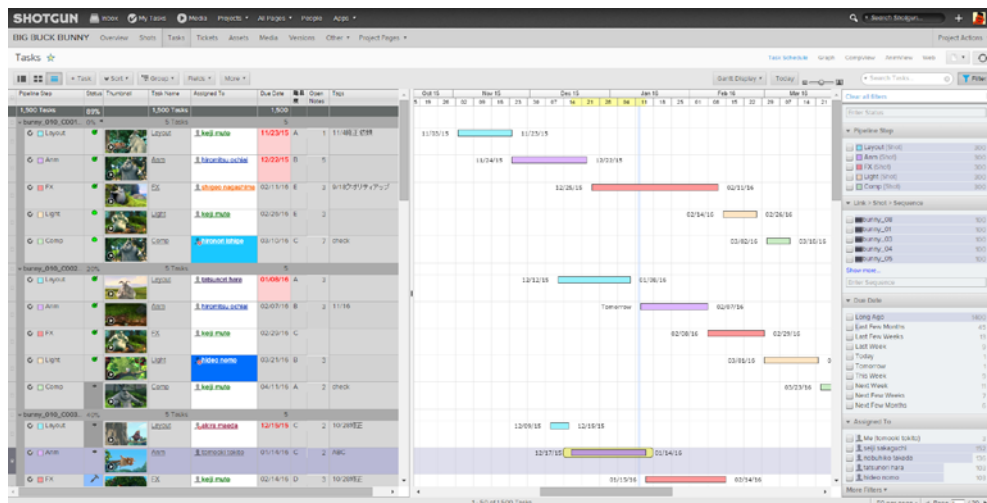
昨年末から採用企業が増えてきていますので、もっと違ったご意見が出てくるのではないと思われます。

Shotgun を採用されている企業の主な業種は、映画やTVの映像制作会社、CG中心のアニメ制作会社、ゲーム会社などですが、中には製造業会社もあります。映像素材やスケジュールの管理が必要な会社には強力な味方になるツールということがわかります。

## Shotgun の概要

Shotgun には非常に多くの機能が準備されていますが、それら全てを説明すると 1 冊の本になってしまいますので、特徴的な 2 点を要約して説明します。

### 1. タスク



Shotgun では 3DCG 制作の作業工程を細分化したものをタスク (Task) と呼んでいます。例えば 1 つのカット (C001) を作成する場合

タスク (Task) は、

```
C001_レイアウト      担当 A   終了日 3/10
C001_アニメーション  担当 B   終了日 3/15
C001_コンポジット   担当 C   終了日 3/20
```

というように、タスク名、担当者名、スケジュールが記載されています。

各担当者は日々のチェック用のデータ (2D や動画) を自分のタスク (Task) のページにアップロードします。

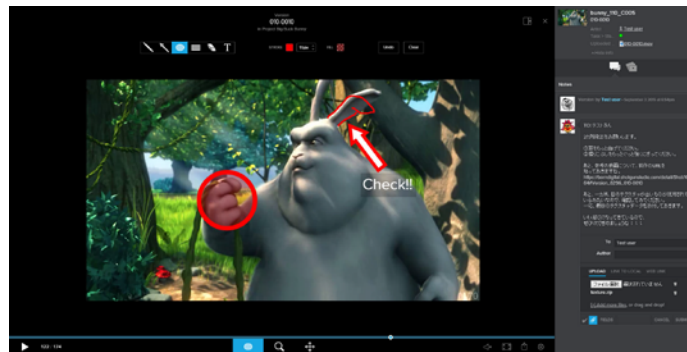
アップロードされたデータはリーダーが Shotgun 上で直接動画を再生しながらチェックを行います。チェックが終わったものについてはステータス (Status) を更新しながら管理していきます。

- チェック OK のもの → ステータス (Status) を「OK」に変更し、新しいタスク (Task) を担当者へ割振り
- チェック NG のもの → ステータス (Status) を「NG」に変更し、修正依頼を担当者へ送信

というように作業を行います。

## 2. 動画のチェックバック

Shotgun の大きな特徴の 1 つとして、動画に対して直接修正の指示やコメントを書き込むことができます。このコメントが書き込まれた内容は、すぐにアーティストの Inbox に届けられ、必要な作業を行うことができます。結果として、プロジェクトの進行が効率よく進み、アーティストと進行管理者の密なコミュニケーションと作業時間の短縮につながります。



Shotgun では全ての Task に対して、データ、修正コメント、担当者名、進捗状況がリンクされており変更した内容がリアルタイムにメンバーに共有されます。結果として

- ・ 提出→チェック→修正依頼→作業 のサイクルを早めることができる
- ・ 提出されたデータのバージョンが一覧になっていて、すぐにさかのぼれる
- ・ コメントの履歴が集約されてすぐに確認できる

という効果があります。

クオリティアップと納期の順守でクライアントからの好評を得ることができたり、労働環境の改善にもつながるなどの相乗効果もあります。

Shotgun を活用することで、プロジェクトの制作サイクルが好循環に向かい、より良い作品が生まれる基盤ができます。

## Shotgun の情報

Shotgun に関する情報は、CGWORLD.jp に掲載していますので、下記の URL でご確認ください。

### 概要を理解する Shotgun 連載記事



[http://cgworld.jp/regular/shotgun-tokito004.html#related\\_Entries](http://cgworld.jp/regular/shotgun-tokito004.html#related_Entries)

### Shotgun を採用している日本企業



<http://cgworld.jp/interview/shotgun-201603.html>

また、CPO-JP の会員企業様で個別に説明を受けたいという希望がありましたら説明会を実施いたします。

遠慮なくボーンデジタルの石橋まで申し出てください。

## 3. 事務局からのお知らせ

---

- ・次回の技術委員会は4月18日(月)16:00よりメモリーテック様(赤坂)にて行います(予定)。
- ・次回の運営委員会は4月28日(木)16:00よりIBM様にて行います(予定)。
- ・平成28年度第1回社員総会並びに平成28年度第1回理事会は5月19日(木)16:00よりIBM様にて行います(予定)。

開催日が近くなりましたら、改めまして事務局よりご案内申し上げます



編集責任者 専務理事 野口 和紀

ご意見・ご感想は下記の事務所までご連絡ください。

**一般社団法人日本コンテンツ振興機構**

〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町 4-4-13

事務局 TEL: 0422-35-3305 FAX: 0422-70-3073